

コメッツニュース THE COMETS NEWS

発行: 東京コメッツ野球クラブ
編集: 野内直己
Tel 03(5979)2821
事務局: 吉田亘孝
Tel&Fax 03(5970)0788

寒風！完封！ 第2戦

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、彼岸を過ぎてなお寒風吹きすさぶ3月28日、コメッツ公式戦第2戦が行われました。寒風を完封！とばかりにJBチームのエース小柴投手が開幕戦に続き2試合連続の完封勝利！長尾丸の開幕ダッシュに大きく貢献しました。

また、新入会員の嶋村俊哉さん(JD)が2塁打を含む2安打、マウンドにも上がる堂々のデビュー！故障者に泣くJDチームの救世主となるのでしょうか！

シニアリーグでは伊藤住、柳澤、両速球投手の気迫溢れる投手戦！奇しくもチーム打率がちょうど3割のSC, SDの豪快な打撃戦！世間よりひと足早く、コメッツ桜満開の大井球場でした！



2試合連続完封の小柴投手 マウンドに仁王立ち！迎え撃つ目下首位打者の金丸選手

★伊藤住完投＆2打点！長濱監督に初勝利をプレゼント！

第一試合 SA 5-7 SD

2010年3月28日 9:20 試合開始

(於) 大井埠頭中央海浜公園野球

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
S D	2	1	0	1	3	0		7
S A	2	2	0	0	1	0		5

勝	伊藤住	2試合 1勝
敗	柳澤	2試合 1勝1敗
2塁打	水野(SA)	

次頁に続く

<勝利コメント>

桜もチジコまつ肌寒い中、本年度第二戦の第一試合目。SD メンバーがオープン戦も交え全員が揃ってと思われましたが主砲増田譲選手が風邪でダウン(後で腎機能障害で当分の間の休養、休会と判断。残念!)で欠場。それでもお粗末な捕手のキャッチングにイライラしつつ伊藤投手の熱投と適時打、好走塁有りの全員野球で新米監督に初の一勝をプレゼントしてくれました。感謝感激のゲームで心的熱烈謝々。

ピカピカの新米監督 95

★伊藤進完投！ 前崎大三塁打でガッツポーズ！

第二試合 JA 15-4 JD

2010年3月28日 11:15 試合開始

(於) 大井埠頭中央海浜公園野

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
J D	0	0	4	0	0			4
J A	2	1	8	4	×			15

勝	伊藤進	2試合	1勝
敗	手嶋	1試合	1敗
3塁打	前崎 (JA)		
2塁打	嶋村 (JD)		

<勝利コメント>

JAは、初回先攻のJDを三者凡退で押さえ、その裏の攻撃は5番釣部選手の2点タイムリーで始まり、前崎選手の炎の三塁打や、二死後からチャンスに強い4番伊藤進選手のタイムリーなど1イニング8点の大量点をもらい、投げては、伊藤進選手が低めのコントロールが良く、あぶなげなく完投し、新人沢辺選手(背29)の嬉しい初ヒットも出で、つなぎの全員野球で初勝利。

カントク談

★小柴 13イニング連続無失点！ 長尾JB開幕連勝スタート！

第三試合 JB 10-0 JC

2010年3月28日 13:10 試合開始

(於) 大井埠頭中央海浜公園野球

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
J C	0	0	0	0	0	0	0	0
J B	0	3	1	2	2	2	×	10

勝	小柴	2試合	2勝
敗	金丸	2試合	1勝1敗
2塁打	長尾 金田 小柴 (JB)		

<勝利コメント>

この男はいったい、いくつ0を並べれば気が済むのか、最強打線と言われているJCチームを手玉にとって見事完封勝利、これで2試合連続完封、コメッツに小柴投手あり。プロ野球なら沢村賞ですよ。脱帽です。それを後押しするJB自慢の鉄壁な守備、今回は打線も凄かった。なんと下位打線が猛打爆発、新人の佐藤選手はセンター前、左中間をやぶる2塁打、新人王に一步近づき、それに負けじと金田選手の左中間を深々とやぶる3塁打、もうとまりませーん。走・攻・守3拍子が揃ったJBチーム、このまま常勝ムードで神宮決戦へ突入だーーー!!

JB不発の4番

次頁に続く

★両軍合わせて22安打！ SC打撃戦を制し片目開く！

第四試合 SB 8-15 SC

2010年3月28日 15:05 試合開始

(於) 大井埠頭中央海浜公園野球

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
S C	0	0	4	0	7	4		15
S B	1	1	2	0	3	1		8

勝木川	1試合	1勝
敗島本	1試合	1敗
3塁打	島本(SB)	
2塁打	愛澤(SB)	

<勝利コメント>

カントク代理ドキドキのスタート。

初回から点を取られ 暗雲立ち込めるスタートだったが三回に追い付き 五回、六回に大量点を挙げ
逆転に成功、逃げ切りました。完投の木川さん お疲れ様でした。

メンバー全員の活躍、監督代理として責任果たせてホッとしています 皆さん有難う。

SC10代理

◎ 公式戦記録第37期勝敗表

●ジュニアリーグ 第2戦まで

*引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	J B	J C	J A	J D	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	J B	***	○	○		2	0	0	1.000	15	0	.292	0.00	-
2	J C	●	***	○		1	1	0	0.500	6	15	.200	3.82	1.0
2	J A		●	***	○	1	1	0	0.500	20	9	.214	1.40	0
4	J D	●		●	***	0	2	0	0.000	4	21	.167	6.37	1.0

●シニアリーグ 第2戦まで

*引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	S A	S B	S C	S D	勝	負	分	勝率	得点	失点	打率	防御率	ゲーム差
1	S A	***		○	●	1	1	0	.500	10	11	.179	0.70	-
1	S B		***	●	○	1	1	0	.500	12	15	.300	2.69	0
1	S C	●	○	***		1	1	0	.500	19	13	.300	4.20	1.0
1	S D	○	●		***	1	1	0	.500	7	9	.154	1.62	0

●統合勝敗表 第2戦まで

*引分試合は、0.5勝、0.5敗で勝率計算

順	チーム	B	C	A	D	勝	負	分	勝率	ゲーム差
1	B	***		○○		3	1	0	1.000	-
2	C	○●	***	●	○	2	2	0	.500	1.0
2	A		○●	***	○●	2	2	0	.500	0
4	D	●●		○●	***	1	3	0	.250	1.0

次頁に続く

ジュニアリーグ打率BEST10

順	所属	氏名	打率
1	JC	金丸 和彦	.750
2	JB	片桐 広景	.500
2	JC	久保田 豊男	.500
4	JA	木村 晃	.400
4	JD	吉田 秀樹	.400
6	JB	長尾 善弘	.375
7	JA	澤邊 重徳	.333
7	JA	梅原 義信	.333
7	JA	伊藤 進	.333
7	JB	佐藤 昭史	.333

※規定打席4打席以上

シニアリーグ打率BEST10

順	所属	氏名	打率
1	SC	下平 義郎	.500
2	SB	木村 清	.429
2	SB	秋山 広	.429
4	SA	柳澤 誠	.400
4	SA	田中 誠	.400
4	SC	本多 良行	.400
7	SC	服部 要司	.400
7	SD	片倉 政勝	.400
7	SB	柿崎 幸人	.333
7	SC	平澤 慧一郎	.333
7	SD	星野 一美	.333

※規定打席4打席以上

●会員情報

会員資格変更 柴田 進さん 背番号 46
 豊田 記剛さん 背番号 24
 増田 讓さん 背番号 9
 塩谷 薫さん 背番号 34

変更内容 正会員⇒休会員（怪我のため）
 変更内容 正会員⇒休会員（私事情のため）
 変更内容 正会員⇒休会員（健康上の事由のため）
 変更内容 休会員⇒退会（私事情のため）

～運営委員会より～

平成22年3月度定例運営委員会が下記のよう開催されました。

日時 平成22年3月21日 15:00~18:00

場所 ルノアール新宿3丁目ビックスビル地下2階店 会議室

出席者

吉田会長 柳沢事務局長 和田委員 関委員 星野委員 近藤委員 豊田委員 野内委員
 木川専門委員 小林監督会議長 田村監督会副議長 (全11名) 進行:野内委員

<主な議題>

1) 22年度会費入金状況(和田委員)

和田会計担当委員より現在の会費入金状況の報告がありました。

2) 22年度テーマ:名球会・休会員リサーチ計画案(豊田委員)

名球会員及び休会員に対して豊田委員からアンケートを郵送し、近況をリサーチする旨の報告がありました。アンケートが届き次第順次コメッツニュースにアップ致します。

3) 22年度テーマ:総会・納会会場開拓の件(星野委員)

星野委員より今年度の総会、納会の会場調査について報告がありました。

現在は北区王子駅前の北とぴあ、新宿、渋谷にあるハロー会議室を候補に絞り調査を進めているということです。決定次第コメッツニュースでお知らせいたします。

次頁に続く

4) 22年度テーマ：用具倉庫明細による改善案（柳澤事務局長）

柳澤事務局長より現在のコメッツの用具類を棚卸した在庫の明細表が配されました。

不必要な用具類は処分し、用具のスリム化を計りながら今後、しっかりと在庫管理することが確認されました。

5) 22年度表彰記念品について（豊田委員）

豊田委員より今年度の表彰記念品に対して説明がありました。少しでも経費が安くあがるように記念品の仕入れ先を慎重に検討するということです。

6) 最優秀救援投手表彰の基準（関委員）

今年度新たに最優秀救援投手の表彰が行われますが、何を基準に最優秀救援投手とするのかを議論しました。設定初年度の今年は監督会が推薦、決定することになりました。

7) 22年度対外試合登録名簿及び長野の件（星野委員）

今年度の長野遠征は公式戦と重なるため出場を見合わせることになりましたが、来年度の出場資格を得るため星野委員が主催元と連絡を取り参加申込書を送ってもらうことになりました。

対外試合について星野委員より説明がありました。試合企画者と出場希望者の連絡がより円滑に行われるよう対外試合内規を一部改定しました。（別紙参照）

8) 外苑球場既成ルール（平田氏作成）に対し公式戦の対応について（小林監督会議長）

小林監督会議長から明治神宮外苑球場を使用する際の注意点、グラウンドルールについての説明がありました。詳細は監督会にて再度各監督に説明し、監督から選手の皆様に伝達されますが、特に更衣室での着替えの徹底をお願い致します。

9) ホームページ運用改善案に対する進捗状況及び今後の進め方（野内委員）

野内委員よりコメッツホームページ製作の現状報告と今後の具体的な活用案が提案されました。

①コメッツホームページの現状報告

野内委員がいろいろな草野球掲示板にコメッツを掲載しホームページを見て頂くよう働きかけたところ「大きな衝撃と深い感動を憶えた」旨のファンレターとおぼしきメールを北海道在住の草野球プレーヤーから頂いたことや、早くも1名の入会希望者から連絡があり、新規入会に至ったことなど、コメッツホームページが実際に機能し始めた事を具体的な事例を挙げ説明がありました。

②コメッツニュースのホームページ上閲覧を

第3号にて既報しましたように今後、コメッツニュースは紙で郵送することなくホームページ上で読んで頂くこと事をお願いしておりますが、さらに今後タイムスケジュールを作り、スムーズに段階的移行をすることが確認されました。

③コメッツホームページの組織的な宣伝を

野内委員が投稿した草野球掲示板を見て新入会員が入会したことを前述しましたが、無数にある草野球サイトに常時コメッツを宣伝するためには、人海戦術で役員が団結してコメッツの宣伝に努め、さらなる新規会員獲得を目指して欲しいと野内委員から要望がありました。

次頁に続く

10) ユニホーム注文先変更検討.サンプル持参(野内委員)

野内委員から新規会員の初年度の経費負担を減らし入会者増に繋げるため、コメッツのユニホーム製作会社変更の提案があり、役員会で承認されました。現在の M 社からスポーツオーソリティへ変更することで約半分のコストで製作出来るようになります。

デザインは同一ですがグリーンの帽子のみ現在のグリーン、ブラックのツートンカラーからグリーン一色に変わります。既存会員の皆様もユニホームの新調の際には、ご活用下さい。

尚、赤のユニホームのグレー地の色ですが、現在の M 社の青っぽい色ではなく、以前のグレーの色に近いです。したがいまして M 社で製作された赤ユニホームのシャツ、パンツどちらか一方のみ新調する場合は色が違ってしまいますのでご注意下さい。緑のユニホームは問題ありません。

連絡先 スポーツオーソリティー赤羽店 TEL03-5939-4940 FAX03-5939-4947

担当 橋本様

ユニホーム注文票を別途添付致します。尚、ご不明な点は 運営委員 野内までご連絡下さい。

11) 22 年度外苑審判C/D (吉田会長)

吉田会長より外苑審判クラブとの年間審判代の値引き交渉の結果の連絡がありました。

年間6万円超の値引きを了承して頂けたということです。

以上

～柳澤事務局長より～

試合前のストレッチは万全に！

3月28日の第一試合・SD-SA戦でSDの助っ人(新人)2選手が揃って走塁中に足の故障(軽い肉離れと推測)をし途中退場している。

新人で久々のプレーの為、筋肉がついていけない状態になったかもしれない。

やはりこの季節は充分な準備運動が必要。

特に新人選手は監督から試合前のストレッチを促して下さい。

出来れば、チームまとまって試合前にやるのがベスト。現在、どのチームのギリギリのチーム構成になっています。ケガは自己管理でほとんど防げます。

ケガに不思議なケガはなし！

22. 3. 31

スコアブック講習会・第2弾(実戦で付けてみよう！) 主催：事務局 後援：外苑審判倶楽部

2月に名雪講師のもと、付け方の基礎編は終了いたしましたが、

第2弾として実戦編を準備致しました。

コメッツの公式戦を外苑スコアラーの家庭教師(?)さながら、傍らでご指導を受けながら講習出来ます。前回欠席された方でも構いません。是非この機会を活かして下さい。

次頁に続く

<応募方法>

- 1) 1試合1名
- 2) 講習希望者は希望する試合を監督又は事務局長へご連絡下さい。重複した場合は、届け順とします。
- 3) ユニホーム着用での受講可
- 4) 筆記用具・下敷き・スコアシート持参。スコアシートは事前に依頼があれば準備致します。
- 5) 講義開始対象の公式戦5月9日(大井)から。終了は公式戦最終戦まで
- 6) 応募開始4月10日(土)より

<講習方法>

- 1) 外苑スコアラーの隣に座り、同時にスコアを付けて行く。
- 2) 途中不明点があれば、質問をする。その際は外苑スコアラーが記載後を原則とする。インプレー中、スコアラーはプレーを見ているので、質問のタイミングとしては適切でない。
- 3) 原則は試合開始から終了までの全スコアを記入。他に条件があれば別途伺います。
- 4) 基礎編の名雪講師は極力外苑スコアラー方式に沿って講義されましたが、基本の大本は同じでも多少記入者の記入方法が違う場合があります。その時はその場で「この様に教わった」と確認し下さい。

～還暦リーグコーナー～

還暦リーグ開幕

武蔵野の森にさくら咲く。第1、第2戦を見たとき相手チームの力の高さを感じた。

当チームも投、打、守と三拍子揃った好ゲームが出来た。

今後の課題として一人でも多くの選手の参加をお願いしたい。 30 平林

試合結果								
Kリーグ								
3月13日	第1戦							
日野河川								
	1	2	3	4	5	6	7	計
コメッツ	0	0	0	4	2	0	0	6
ハ王子OB	0	0	1	0	0	0	1	2

○伊藤－島本 二塁打：片倉

* 3回にヒットとエラー絡みで1点を先取されるも4回に相手エラーと片倉の二塁打で逆転。5回に島本のタイムリーで追加点を奪い、伊藤投手の粘り強いピッチングで逃げ切り、平林監督に初勝利を送る。95

3月27日 第2戦								
調布E6								
	1	2	3	4	5	6	7	計
コメッツ	0	1	3	0	0	0	0	4
ハ王子OB	0	0	1	0	1	0	1	1

○柿崎－島本 二塁打：山本

* 2回に片倉のヒットと送りバントで山本の左翼越え二塁打で先行。3回には四球、エラーを足場に伊藤、片倉の連安打で3点をあげ、柿崎投手の9個の三振を奪う好投で2連勝！95

Pリーグ

対戦相手

- | | | | |
|-------|-----|-------|---|
| 3月17日 | 9対4 | 小平 | ○ |
| 3月31日 | 1対6 | 武蔵村山F | ● |

次頁に続く

平成22年3月21日

東京都還暦軟式野球連盟(東還連)リーグ関係報告

1. 総会・Pリーグ会議・新年会

○東部地区還暦軟式野球リーグ総会：2月6日(土)午後7時～9時(会場：江戸川若竹寿司)
前期リーグ戦 5月～8月、後期リーグ戦 11月～12月
(東京コメッツ出席：平林還暦監督)

○東還連総会：2月12日(金)午前10時～12時(会場：三鷹産業プラザ)
(東京コメッツ出席：石川還暦広報担当)
21年度事業及び会計報告、22年度事業計画他

○東還連Pリーグ会議：2月12日(金)午後1時～3時(会場：三鷹産業プラザ)
(東京コメッツ出席：石川還暦広報担当)

○東還連新年会(2月13日(土)午後2時～午後4時(会場：武蔵野公会堂))
(東京コメッツ出席：平林還暦監督)

2. 審判講習会(東還連主催)

○2月17日(水)午前9時～午後1時(会場：三鷹野川グランド)
(東京コメッツ参加者：木川、平林、石川以上3氏に審判技術講習修了証授与)
○参加者総数：318名

3. 理事会

○3月4日(木)午後2時～4時(会場：武蔵野公会堂)
(東京コメッツ出席：木川理事、石川還暦広報担当)

○春リーグ戦日程決定：開幕戦 Pリーグ3月10日(水)・Kリーグ3月13日(土)(還暦登録会員に別途ご連絡済)
○年会費徴収

4. Kリーグ、Pリーグともに開幕戦は白星発進と好調なスタートでした。

以上

次頁に続く

投稿記事

野球選手の評価方法

2010年3月20日 名雪 順一

セイバーメトリックス（統計学に基づく野球分析基準）による評価方法

（セイバーはSABR（アメリカ野球学会）、メトリックスは測定基準のこと）

野球では、偶然や運が選手の成績に反映されています。例えば、打点は前の打者の出塁に影響されます。したがって、打点はその選手の独立した成績とは言えません。

メジャーリーグでは、1960年インディアンズのロッキー・コラヴィト外野手（前年度ホームラン王42本、打率0.257）とタイガースのハーヴィー・キーン外野手（前年度首位打者0.353、ホームラン9本）とのトレードがありました。このトレードにはどちらの選手に価値があるかという議論が持ち上がりました。

今は、セイバーメトリックスで、RC (Runs Created 一人の打者が独立して生み出す得点) という指標で評価しています。（メジャーリーグのRCは、複雑で、安打、四死球、打数、塁打数、盗塁、盗塁死、併殺、犠打、三振のデータを組み合わせた計算式が15種類位あります）。その基本概念は、出塁率×塁打数（この場合の出塁率は、（安打+四死球）÷（打数+四死球））です。正確な出塁率は、（安打+四死球）÷（打数+四死球+犠飛）。

$$RC = (\text{安打} + \text{四死球}) \div (\text{打数} + \text{四死球}) \times \text{塁打数} = \text{出塁率} \times \text{塁打}$$

したがって、出塁率が高く、かつ長打が多い選手が、得点能力が高いということです。

この式に上の二人の成績を当てはめて見ると

コラヴィト 安打：151 四死球：81 打数：588 塁打数：301 (2塁打24、3塁打0)

$$RC = (151+81) \div (588+81) \times 301 = 0.347 \times 301 = 104.4$$

キーン 安打：198 四死球：50 打数：561 塁打数：281 (2塁打42、3塁打7)

$$RC = (198+50) \div (561+50) \times 281 = 0.406 \times 281 = 114.1$$

この結果、キーン選手のほうが、得点能力が高いと言えます。

キーン選手は、ホームランは少ないが2塁打3塁打が多いことより塁打数が多く、出塁率も高い、足の速い選手であると想像できます。

RCは打席の多い選手が大きくなるので、1ゲーム当たりで計算するRC27があります。

それは、その選手が1ゲーム当たりに生み出す得点で、次の公式で計算されます。

$$RC / G = RC \times 27 \div (\text{打数} - \text{安打})$$

(27:1ゲームのアウト数、(打数-安打):その選手のアウト数)

$$\text{コラヴィト } 104.4 \times 27 \div (588 - 151) = 6.45$$

$$\text{キーン } 114.1 \times 27 \div (561 - 198) = 8.49$$

この数字の意味は、チームの打者がすべてキーンだと想定したときの1試合のチーム得点が8.49ということです。打者9人で攻撃の場合、1ゲームでのキーン一人の得点能力は、 $8.49 \div 9 = 0.94$ となります。即ち、キーン一人で1試合に0.94点取るということです。

現在、メジャーリーグでは、四球が多く出塁率の良い選手が高く評価されます。アウトにならず、得点が多く取れるからです。小林惠一さんの理論が裏付けられています。

次頁に続く

セイバーメトリックスで、2009年のコメッツ10位までの「1試合当たりの得点能力」を計算してみました。

この表は打率順位です。

打率順位	氏名	打率	打数	安打	四死球	塁打数	出塁率	RC	1試合 RC	1試合 得点
1	須藤聰之	0.444	27	12	2	20	0.483	9.66	17.38	1.93
2	加藤正美	0.429	21	9	4	12	0.520	6.24	14.04	1.56
3	久保田豊男	0.412	17	7	7	7	0.583	4.08	11.03	1.23
4	長尾義弘	0.400	30	12	4	16	0.471	7.53	11.29	1.25
5	中村勝浩	0.375	24	9	2	10	0.423	4.23	7.62	0.85
6	田村陽平	0.360	25	9	7	11	0.500	5.50	9.28	1.03
7	木村晃	0.357	28	10	8	14	0.500	7.00	10.50	1.17
8	野坂英明	0.333	24	8	7	11	0.484	5.32	8.98	1.00
9	千葉克徳	0.310	29	9	5	20	0.412	8.24	11.12	1.24
10	手島信夫	0.308	26	8	2	10	0.357	3.57	5.36	0.60

この表は、1試合得点能力順位です。

得点順位	氏名	打率	打数	安打	四死球	塁打数	出塁率	RC	1試合 RC	1試合 得点
1	須藤聰之	0.444	27	12	2	20	0.483	9.66	17.38	1.93
2	加藤正美	0.429	21	9	4	12	0.520	6.24	14.04	1.56
3	長尾義弘	0.400	30	12	4	16	0.471	7.53	11.29	1.25
4	千葉克徳	0.310	29	9	5	20	0.412	8.24	11.12	1.24
5	久保田豊男	0.412	17	7	7	7	0.583	4.08	11.03	1.23
6	木村晃	0.357	28	10	8	14	0.500	7.00	10.50	1.17
7	田村陽平	0.360	25	9	7	11	0.500	5.50	9.28	1.03
8	野坂英明	0.333	24	8	7	11	0.484	5.32	8.98	1.00
9	中村勝浩	0.375	24	9	2	10	0.423	4.23	7.62	0.85
10	手島信夫	0.308	26	8	2	10	0.357	3.57	5.36	0.60

順位の変動は、須藤(1→1)、加藤(2→2)、久保田(3→5)、長尾(4→3)、中村(5→9)、田村(6→7)、木村(7→6)、野坂(8→8)、千葉(9→4)、手島(10→10)です。

打率1、2位の須藤さん、加藤さんは順位の変動はありませんが、塁打数の多い長尾さんが4位から3位に上がり、千葉さんが9位から4位に上がっています。

須藤さんは、出塁率、塁打数の多さより1試合一人で2点近く取っており、断然1位です。

千葉さんは長打が多いことより評価が高くなっていることが分かります。

RCが評価方法として絶対というわけではありませんが、野球は点をとるゲームであることより、得点に貢献する攻撃力を総合評価する評価方法としては優れています。